

新居浜ロータリー会報

AUGUST
2026

8



7月30日
新居浜市中学生弁論大会報告



8月20日
インターアクトクラブ年次大会報告

・クラブ基本方針
《'26- '27》

未来へつなごう・クラブ一丸で！

・国際ロータリーテーマ
《'26- '27》

持続可能なインパクトを生み出そう



目	次
弁論大会報告 忘れることに向き合う ……………	3 退会のご挨拶 ……………
弁論大会報告 背中が語った見えない優しさ ……………	4 例会記録 ……………
弁論大会報告 歩けばわかる ……………	5 ニコニコBOX ……………
会員スピーチ 70代となって……………	6

2026年 7・8・9月例会と行事予定

7月	8月 (会員増強 ・新クラブ結成推進月間)	9月 (基本的教育と識字率向上月間 ・ロータリーの友月間)
2日 特別休会	6日 ・会員スピーチ (小野正師会員) ・情報雑誌	3日 ・外部卓話 (人間尊重) ・情報雑誌
9日 ・会長運営方針 ・委員会活動方針 (I) (職業・社会・人尊 国際・財団・米山 青少年・RA・IA) ・家庭集会 (18:30～) (元会長・現理事・副幹事) 副会計	13日 特別休会	10日 ・外部卓話 (社会奉仕) ・家庭集会 (18:30～) (社会・人尊・青少年 RA・IA)
16日 ・委員会活動方針 (II) (クラブ奉仕・プログラム 出席・増強・分類 広報・情報・会報 親睦・SAA) ・クラブ協議会 (18:30～)	20日 ・IAC年次大会報告 (インターアクト) ・家庭集会 (18:30～) (職業・国際・財団 米山)	17日 ・研修・協議会報告 (クラブ活性化セミナー)
23日 ・出席表彰 ・会計報告 (2025～2026年度) ・情報雑誌	27日 ・ガバナー補佐公式訪問 ・会長幹事懇談会 (11:30～) ・ガバナー補佐挨拶 ・ガバナー補佐を囲んで クラブ協議会	24日 【移動例会】(12:00～) ・会長杯コンペ (新居浜CC) * 時間注意 ! ・会長杯表彰式 & 懇親会 (19:00～)
30日 ・中学生弁論大会報告 (青少年)		
10 ・中学生弁論大会 (青少年) 12 ・第1回RAC会長幹事会 (松山)	1・2 ・IAC年次大会 (明德義塾高校) 17 ・English Summer School 20 ・あかがね算数・数学コンテスト (青少年)	12 ・クラブ活性化セミナー (松山) 19 ・米山協議会 22 ・4RCゴルフ (東予RC)

2025 - 26年度

7月中の出席成績

例会日	区分	会 員 数	出 会 員 数	欠 会 員 数	当 出 席 日 率	メーキャップ数	修 出 席 正 率	来 ロータリアン 訪
9日		61	47	14	77.05%	4	91.80%	0
16日		61	48	13	78.69%	2	86.21%	0
23日		61	53	8	86.89%	3	87.93%	0
30日		61	52	9	85.25%	1	89.29%	0
合 計		244	200	44		10		(カード 0)
平 均		61	50	11	81.97%	2.5	88.81%	(カード 0)

定例理事会報告

幹事 徳久晴彦

日 時：令和8年7月9日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：10名

議題および内容

- 1) 新会員の入会について
- 2) 2026-2027年度
 - ・ロータリー財団年次寄付者 2名
 - ・米山記念奨学特別寄付者 1名

持ち回り理事会報告

幹事 徳久晴彦

日 時：令和8年7月30日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：10名

議題および内容

- 1) 新会員の入会について
- 2) 会員の退会について

◆ 弁論大会報告 ◆

忘れることに向き合う

新居浜市立別子中学校3年 大 福 真 央



「私の名前は何でしょう。」

祖父に向けてこの言葉をかけてしまったことを、私は今も悔やんでいます。

私は祖父母と年に二回ほどしか会うことができませんが、料理上手で明るい祖母と、会話とお酒と煙草が大好きな祖父は、私にとって大切な家族です。

けれど、祖父は少しずつ変わっていきました。背中丸く曲がり、食事量はどんどん減りました。大好きだったお酒や煙草にも手を伸ばさなくなり、会うたびに衰えていく祖父を見るのが辛くてたまりませんでした。

そんな中、母から祖父が認知症と診断されたと聞かされました。「みんなのことも、私のことも忘れてしまうの？」不安を抱えたまま、祖父母の家を訪れた私は、久しぶりに会う祖父が私のことを覚えているかが心配でした。それで思わずあの言葉を口にしてしまったのです。「おじいちゃん、私の名前は何でしょう。」おじいちゃん。覚えていて…。私はそう願いながら、祖父を見ました。しかし、祖父は目を細めて困った顔をただけ。「わかってるの、わかってないの。」きつく言っても、祖父はただ困った顔をするだけ。名前を呼んでもらえず腹が立ち、私は祖父のそばを離れてしまい

ました。帰宅してからも、あの時の祖父の顔がずっと頭から離れませんでした。

そんなある日、習い事の先生が「最近元気ないね、どうしたん。」と声をかけてくれました。「変わっていく祖父を見るのが辛い。これからどう接すればいいかわからない。」私の胸に溜まっていた思いを、先生は最後まで頷きながら聞いてくれました。それから、こう言ってくれました。「認知症を知ることが大事。知っていけば、おじいちゃんとの接し方もわかってくるよ。」先生は私に寄り添い、認知症について一緒に調べてくれました。

調べていく中で、私は大事なことに気づいていきました。認知症を発症しても、その人であることは変わらない。嬉しさも悲しさもあることに。祖父は、変わらず私のおじいちゃん。このつながりは絶対に変わらないことに。そして、変わってしまったのは祖父ではなく、私だということに。祖父の変化を受け入れられず、名前を忘れられたことにショックを受けた私。しかし、祖父も日を追うことに自分でできることが少なくなり、いろんなことを忘れていく。そんな自分の変化に戸惑い、不安を抱えていたのかもしれない。そんな祖父に、私の名前を問うことで、私は祖父の変化を本人に叩きつけてしまいました。もっと違う声をかけられたはずなのに。本当に後悔しています。だからこそ思うのです。忘れてしまうことは仕方のないこと。大事

なのはどう向き合い、どう寄り添うか。

その第一歩として私は祖父と文通を始めました。手紙なら祖父のペースで読めるし、忘れてしまっても何度でも読み返せる。私は大きな字で書きました。「おじいちゃん、この前は会えて嬉しかった。学校で江戸時代のことを習ったんよ。おもしろいんよ。」数日後、祖父から返事が届きました。「歴史に興味を持ってるんだと知れて嬉しい。」たった一行ですが、私にはそれで十分でした。そうだった、祖父は歴史

が好きだった。祖父とのつながりが確かにそこにありました。その絆を、これからも紡いでいきます。

今の私にできること。それは、相手に敬意を持ち、その人をその人として大切に関わっていくこと。それこそが、認知症の方だけでなく、誰かと向き合うときに本当に必要な姿勢だと思います。誰もが認知症になりうるこの時代、あなたは「忘れること」にどう向き合っていきますか。

◆ 弁論大会報告 ◆ 背中が語った見えない優しさ

新居浜市立角野中学校3年 成 松 咲 南



「いなくなればいい」 そう思ったのは、いつからだろう。

皆さんには、「この人とは絶対に分かり合えない」と心を閉ざしてしまった相手はいますか？ 毎日、顔を見るだけでイライラして、同じ空間にいることさえ

嫌になる。私にとって、そんな存在。それが、兄でした。

私の兄は、勉強もスポーツも優秀でした。テストでは、いつも学年トップクラス、部活動でも中心選手として活躍し、全国大会にも出場したことがある。普通なら自慢の兄なのかもしれません。でも、私はそんな兄が大嫌いでした。なぜなら、いつも周りから、兄と比べられているように感じていたことに加え、兄自身からも度々厳しい言葉を掛けられていたからです。「そんなんじゃないこの高校にも受からない。もっと、真面目に勉強しろ」。兄は、ことあるごとに私を叱りつけ、私は反発すると共に、いつも劣等感を抱えていました。ある時、いつものように兄と言い争いになり、不満が爆発した私は、兄に向かって強く反抗してしまいました。「お兄ちゃんさえないなければ、私は比べられることもないのに。」怒りと悔しさにまかせて、私は言っていけない言葉を口にしてしまいました。「お兄ちゃんなんか、いなくなればいい」。兄は何も言わず、黙っていました。すぐに、後悔しましたが、素直になることができず、そのまま口を利かない日々が続きました。

そして、謝ることができないまま、兄は進学のため、家を出ていきました。兄のなくなった家は、静かで、小言を言う人もおらず、快適そのものでした。しかし、そんな生活が数日続いたとき、私は奇妙な違和感に襲われました。ポツカリと一つ空い

てしまった、兄の部屋。食事のとき、一つだけ減ってしまった食卓の椅子。あんなにいなくなればよかったのに、家の中に残された「兄のいたあと」を見るたび、私の胸を締め付けたのは、猛烈な「寂しさ」だったのです。さらに、兄がいなくなって一番変わったのは、私自身でした。今までは兄に負けたくなくて、必死に勉強をしていました。しかし、その存在が消えた途端、私の中からモチベーションも消えてしまったのです。そんな私を見かねて、母が言いました。「お兄ちゃんはね、あなたのために強く言っていたんだよ。自分自身が高校受験でたくさん苦しい思いをしたから、あなたには同じ思いをしてほしくなかったんだって」その言葉を聞いた瞬間、胸がツンと痛くなりました。兄のあの厳しい言葉は、不器用な「優しさ」だったのだと、その時初めて気づいたのです。私は兄を嫌うことで、自分の甘えや努力不足から目を背けていただけでした。

兄は、毎日一緒に過ごしてきた家族だからこそ、甘えは私の成長に繋がらないとわかっていたのだと思います。だからこそ、優しさではなく厳しさでわたしに接してくれていました。本気でぶつかり合い、言い合えるのは、友達ではなく「家族」だからなのだと思います。私は、そんな家族の見えない優しさを受け止め、自分自身の弱さに向き合い、乗り越えていきたい。今では、兄がたまに実家に帰ってくると、一緒に買い物をしたり、笑い合ったり、時にはまた喧嘩をしたりしています。あの時、傷つけてしまった言葉と苦い思い。面と向かって謝るのはまだ少し照れくさいけれど、次に兄が帰ってきたときには、私の成長した姿を見せることで、あの日の言葉をかき消したい。そして、心からの「ありがとう。これからもよろしく。」を、ちゃんと伝えたい。そう思っています。

歩けばわかる

新居浜市立大生院中学校3年 嘉 村 誠 悟



僕は、大生院が好きではない。
「田舎」だからである。

ただ、もう少し正確に言うと、
「あまり好きではなかった」、
三年前までは。

田舎はとにかくすることが
ない。当時、小学六年生だった

僕にとって、周りに何もない故郷での時間は、暇
なんて言葉じゃ表すことができないぐらい暇だった。
「田舎は嫌だ。都会に住みたい」、そういったことを
両親や先生に言うと、きまって「地域の人との距離
が近くていいじゃないか」と返ってくる。しかし、
「にんにちは」と声をかけた地域のおばあちゃんから
「おかえり」と言われると、その後の対応に困り、
足早にその場を去る僕にとっては、地域の人との
距離が近いことは、もはやデメリットだった。もち
ろん、大生院にも伝統的な祭りや行事があること
は知っていたが、それを含めたとしても、大生院
が好きだとは言えなかった。

そんな僕の考えを変えたのは、本当に些細なこと
だった。

日が暮れるのが早くなり始めたある日、いつも
通り暇だった僕は、散歩に出かけることにした。
「少し体を動かしたい、でもあんまりやりすぎると
しんどいかも」という程度の気持ちから思いついた
のが、「散歩」だったのだ。歩き出したきっかけは、
ほんの「暇つぶし」だったが、これが案外、いや
想像以上に良かった。いつもうっとうしく感じる
虫の声は壮大なオーケストラのように聞こえ、時折
吹く優しい風は、とてつもなく心地の良いもの
だった。室内にいたら感じることでできないもの
ばかりが、僕の耳に、体に、飛び込んできたのだ。
少し大げさかもしれないが、全身で感じた、秋の
夕暮れの涼しさ、心地よさ、優しさは、当時の僕に
とって衝撃的で、感動的だったのである。気づけば
辺りはすっかり暗くなっていた。まだまだ歩き続け
たいのはやまやまだだったが、家族に何も言わずに
出てきたから、心配しているかもしれないと思い、
その日は渋々帰ることにした。

その日から僕は散歩にどっぷりハマった。時間が
あれば外に出て、ひたすら歩く。歩けば歩くほど
楽しくなっていく。そうしているうちに、たくさん
のものと出会った。猫がたくさんいる小道、町中を
見渡せる高台、少し不気味な神社や一本の長い長い
下り坂。どれも散歩をしなければ出会えなかった
ものばかりだ。地域の人と触れ合う機会も増えた。
散歩や農作業をしているおじいちゃんやおばあ
ちゃんは、優しく明るい人ばかりで、話すたびに
心が癒されるのを感じた。そうしてより深く散歩
にハマっていった。

自分が思っていた数倍、大生院はいいところ
だった。空気、景色はきれいだし、地域の人はず
わなくて温かくて、穏やかな人ばかり。どれも都会
じゃ味わえない、田舎ならではのものばかりだ。
それを知らずに「田舎は嫌だ」などと言っていた
自分が少し恥ずかしく思えた。

僕は今でも散歩が大好きだ。歩けば歩くほど楽
しくなる。知れば知るほど魅力的になる。だから
僕は、これからも散歩を続ける。そして、これか
らもっと大生院が魅力的に見えてくるのだろうと思う。

「気が滅入るときには、天気の良い日に景色の
良い所へ散歩に行く。自分の周囲にどんな美しい
ものがあるか考えてみる」、これは、自己啓発の
大家・デールカーネギーの残した言葉である。故郷
が嫌でたまらなかった当時の僕を変えたのも、踏ん
だり蹴ったりの最悪な一日を少しはマシな日にして
くれたのも、散歩だった。もしかしたら、あらゆる
悩みを解決する一番の方法は「散歩」なのかもしれ
ない。

今の僕は、大生院が大好きだ。「田舎」だからで
ある。

70代となつて

小 野 正 師



昨年の3月に満70歳となり、会社（ダスキン）と社会福祉協議会を綺麗さっぱりと卒業した。若い時から、仕事は70歳で終えたいと思っていたし、家内からも早く引退した方が後を担う若い者たちが育つと

引導を渡されていたからだ。

先日、卓話の番が当たり、さて何を話させてもらうかと、少々悩んだ。現役を退くと、未来を考えあれこれと希望や夢を抱くことよりも、今現在と過去を振り返ることが多くなる。幼い頃のいたずらで叱られたことや多くの失敗や赤っ恥をかいことが思い出される。それらの中で、約30年前になるが40歳の節目に体験した国境なき奉仕団「ルワンダ帰還難民救援活動」が強く印象に残ってきた。当時は、15年続けた青年会議所（JC）活動の集大成でもあり、この体験はその後の人生のターニングポイントともなった。ボランティア活動や自分を鍛え高める理想にも、燃えていた頃だ。

その頃は、'90年に起こった湾岸戦争で莫大な額の支援を行ったのに、「血も汗も流さず、日本人はカネだけ出して何もしないエコノミックアニマルだ」と世界から批判されていた。「よし、俺が行こう」と、応募して全国から13名の仲間が集まった。数回の事前研修にコレラ黄熱病等の予防接種を受け、戦争保険に入り遺書を書いて臨んだ。

山積みの干からびた死体を目の当たりにし、地獄

を見たこと。移動途中の検問所で止められ、銃を向けられホールドアップをさせられたこと。一人での朝食中に、偉大な尊敬する中田武仁氏との感動の出会いがあったこと。理想高く自分の命を削って人道奉仕に生きる、多くの海外青年協力隊員の若者達に心打たれたこと。人の生き死に、現実と理想のギャップ、天国と地獄を同時に味わい、世界の厳しく悲しい現実を知る。平和ボケした日本人の何と幸せなことか。

この年'95年は、阪神大震災の年でもあり、二度ほどボランティアグループや全国からの支援物資の取りまとめにも入った。多くの被害者を出した焼け野原の長田町で、ピースサインをした笑顔で写真を撮る若者たち。「ワシのメシはないんか」と怒鳴る年配者。「おい、やめろ」「帰ってくれ」と、静かに伝える虚しさ。

70歳を過ぎフリーとなったが、男性の健康寿命は僅か72.57歳。4人の子にそれぞれ善き伴侶を得、14人の孫に恵まれた。虎は死して皮を残すと云われるが、人は何を残せるのか。残せる金も美田もないが、限られたこの命を何に使うか。誰かに喜ばれ、何かの役に立つ小さな生き方しかない。「恩送り」の精神で、この世に生を受けた証を先代から受け継いだバトンに少しの磨きをかけ次に繋いでゆく。いくつかの病も見つかり、残された余生に思いを馳せる。

多くの人々との出会いに感謝します。

退会のご挨拶

佐 藤 浩 一



この度、勤務先である伊予銀行の人事異動にて松山市の営業本部に転任することとなり、それに伴い新居浜ロータリークラブを退会することになりました。2年間足らずと大変短い間でしたが、新居浜ロータリークラブの皆様にはクラブ活動はもちろんのこと、それ以外の様々な場面でも親しくお付き合いいただき大変お世話になりました。

私自身、初めての支店長職を拝命し、またロータリークラブへの入会も初めてであったため当初

は戸惑いも多かったのですが、入会にあたってのご紹介者である青野正会員をはじめクラブの諸先輩方が温かく迎えてくださり、また親切にお導きいただいたおかげで毎週の例会が楽しみになり、仕事やプライベートの面でも充実した新居浜生活を送ることができました。そういう訳で私の新居浜生活にとってロータリークラブは無くってはならないものになりました。

在籍期間中、格別大きなイベントに参加することはありませんでしたが、毎回の例会、奉仕活動、地区大会、インターシティミーティングといった一つ一つの会合、活動、そこで伺わせていただいた

お話の一つ一つが大変勉強になり貴重な経験となり人生の糧となりました。そうそう、2025年9月の会長杯ゴルフコンペで優勝したことも良い思い出です。また、送別会ではお忙しいなか多くの方々に温かくお見送りいただきまして感激しました。ありがとうございました。なお、私の後任である越智健二郎も早々に新居浜ロータリークラブに入会予定ですので、どうか私以上に親しくお付き合いいただきますようお願いいたします。

私の現職務である営業本部地場産業担当では

愛媛県下全般の産業、経済活性化を使命として微力ながら奔走してまいる所存です。引き続き、皆様方にお世話になる機会もあろうかと存じますのでどうかよろしくお願い致します。

結びに、新居浜ロータリークラブの益々のご発展、ご隆盛と会員皆様並びにご家族様のご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、退会のご挨拶とさせていただきます。

皆様、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

例会記録

R 8. 7. 9 (第3566回)

開 会 萩尾 孝一会長
来客紹介 田坂親睦委員長
 ゲスト なし
 来訪ロータリアン なし
誕生祝 (7月)
 山田 昌義君 (6日) 明星 元君 (11日)
 桑原 征一君 (14日) 畑田 達志君 (23日)
 西岡 圭君 (24日) 安藤 賢一君 (31日)
 西岡 宏記君 (31日)

出席報告 渡邊出席委員長
定例理事会報告 萩尾 孝一会長
幹事報告 徳久幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 前副SAA
会長運営方針 萩尾 孝一会長
委員会活動方針〔I〕 各委員長
 (職業・社会・人尊・青少年・RA・IA)
閉 会 萩尾 孝一会長

R 8. 7.16 (第3567回)

開 会 萩尾 孝一会長
来客紹介 伊藤 浩二親睦副委員長
 ゲスト なし
 来訪ロータリアン なし
結婚記念祝 (7月)
 高橋 正明君 (30日) 徳久 晴彦君 (30日)
出席報告 渡邊出席委員長
幹事報告 徳久幹事

各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
委員会活動方針〔II〕 各委員長
 (国際・財団・米山・クラブ奉仕・
 プログラム・出席・増強・分類・
 広報・情報・会報・親睦・SAA)
閉 会 萩尾 孝一会長

R 8. 7.23 (第3568回)

開 会 萩尾 孝一会長
来客紹介 酒井親睦委員
 ゲスト なし
 来訪ロータリアン なし
2025-2026年度 出席表彰 高橋 英吉直前会長
 秦 誠一直前出席委員長
出席報告 渡邊出席委員長

幹事報告 徳久幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
2025-2026年度 会計報告 佐藤直前会計
情報雑誌 桑原情報雑誌委員長
閉 会 萩尾 孝一会長

R 8. 7.30 (第3569回)

開 会 萩尾 孝一会長
来客紹介 西原親睦委員

ゲスト 新居浜市教育委員会
学校教育課 指導主幹 星加 大輔先生
新居浜市立別子中学校 3年生 大福 真央様
保護者 大福 瑞紀様
新居浜市立角野中学校 3年生 成松 咲南様
保護者 成松 雅晃様
新居浜市立大生院中学校 3年生 嘉村 誠悟様
保護者 嘉村 諭様

来訪ロータリアン なし

第60回新居浜市中学生弁論大会報告

紹 介 池田青少年奉仕委員長
引率者の御挨拶 星加 大輔先生

第三席 演題「歩けばわかる」 嘉村 誠悟様
第二席 演題「背中が語った見えない優しさ」

成松 咲南様
第一席 演題「忘れることに向き合う」 大福 真央様
謝 辞 萩尾 孝一会長

出席報告

持ち回り理事会報告

幹事報告

各委員会の連絡事項

ニコニコ報告

副SAA

会員退会 送別の辞
退会挨拶

萩尾 孝一会長
佐藤 浩一会員
萩尾 孝一会長

閉 会



(敬称略)

7月9日

萩尾 孝一 一年間よろしくお願いします。
徳久 晴彦 幹事をさせていただきます。1年間がんばりますのでご指導よろしくお願いします。

高橋 英吉 SAAに就任いたしました。はじめての経験ですので戸惑うこともあります協力のほどよろしくお願いします。

吉田 達哉 本年度、職業奉仕委員長を仰せつかりました。一年間よろしくお願いします。

近藤 利彦 今年度、社会奉仕委員長を拝命致しました。どうぞよろしくお願い致します。

秦 誠一 本日、委員会活動方針を発表させていただきます。1年間よろしくお願い致します。

安藤 賢一 今年度、会員増強委員長を務めさせていただきます。

池田 昭大 本日、青少年奉仕委員会の活動方針を報告させていただきます。よろしくお願い致します。

日野 英典 ローターアクト委員会の委員長をさせていただきます。1年間よろしくお願い致します。

西岡 圭 今年度、インターアクト委員長を務めさせていただきます。一年間よろしくお願い致します。

桑原 征一 萩尾会長・長岡副会長・徳久幹事、他役員・理事の皆さま、1年間頑張ってください。よろしくお願い致します。

明星 元 萩尾会長、1年間がんばってください。

永田 光春 高橋英吉様、1年間会長職ご苦労様でした。ありがとうございました。

米谷 方利 萩尾会長、徳久幹事、就任おめでとうございます。1年間よろしくお願いします。

一宮 捷宏 7/4 (土) 行われた8・30会で優勝しました。但し雨で午前中のスコアでの結果だけだったのもう一つ気が引けます。まだまだゴルフ頑張ります、よろしく。

西原 寛 当社のラッピング市電(路面電車)が、松山の街を走りはじめました。松山市内の主要エリアを毎日走行します。1車両のみですが見る機会が多いです。ぜひご注目下さい。

山田 昌義 7/7 愛媛新聞に、愛媛県が制作した韓国向けゴルフ観光PR動画がYouTubeで公開されたことが掲載されました。東予地区ではリーガロイヤルホテル新居浜と滝の宮カントリークラブが紹介されています。中村知事と男性ゴルファーとして私も出演しております。「Golf EHIME」をご覧ください。(マスコミ報道)

山田 昌義 今日こうして元気に過ごせることに感謝して毎日を過ごしたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。(誕生祝)

明星 元 7月11日で75才になります。いよいよ後期高齢者の仲間入りです。体に気をつけて、がんばります。(誕生祝)

桑原 征一 満82才になりました。体のあちこちが痛くなりましたが、もう少しゴルフは頑張れそうです。今後ともよろしく願ひいたします。(誕生祝)

畑田 達志 おかげ様で86才の誕生日を迎えることが出来ました。ありがとうございます。今年も元気でがんばります。よろしく願ひいたします。(誕生祝)

西岡 圭 今月24日で57才になります。健康に気を付けながら元気に飲み続けられる一年にしたいと思います。(誕生祝)

安藤 賢一 79才を迎えました。これからも元気で仕業・農業に精を出します。(誕生祝)

西岡 宏記 誕生祝ありがとうございます。49回目の誕生日です。節目の50年に向けて精一杯がんばります。(誕生祝)

■ 7月16日

垂水 辰仁 萩尾会長就任おめでとうございます。今年は特に健康に気をつけ未来へつなげて下さい。(会長就任祝)

長岡 一路
副会長 何事もしんがり大好きなので最後尾より会長をバックアップできればとがんばります。

小野 雄史
副SAA 本年度、副SAAに就任しました。よろしく願ひします。

真木 正広
副SAA 萩尾会長・徳久幹事、役員の皆様、新年度よろしく願ひ致します。私も副SAAとしてニコニコをしっかりお伝えしていきます。よろしく願ひ致します。

秋田 華佳
国際奉仕委員長 今年度、国際奉仕委員会の委員長を務めさせていただきます。未熟なため今年は佐藤浩一副委員長・小野正師委員に助けて頂くことも多いと思いますが、楽しく参加できる委員会活動を目指して参りますので、1年間よろしく願ひ致します。

増田 忍
ロータリー財団委員長 2026-2027年度 ロータリー財団委員長に指名されました。1年間よろしく願ひします。(就任)

萩尾 広典
米山奨学委員長 米山奨学委員長の萩尾広典です。委員会活動方針をお伝えさせていただきます。よろしく願ひします。

垂水 辰仁
クラブ奉仕・危機管理委員長 今日は活動方針を発表させていただきます。一年間、お付き合いよろしく願ひします。

飯尾 泰和
プログラム委員長 2026-2027年度のプログラム委員会活動方針を申し上げます。会員の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

渡邊三知博
出席委員長 本日は、2026-2027年度の出席委員会の活動報告を発表いたします。よろしく願ひいたします。

安藤 賢一
会員増強委員長 会員増強に努めてまいります。宜しく願ひします。畑田さん、嶋田さんの最強メンバーです。

松尾 嘉禮
分類・選考副委員長 分類・選考委員会 副委員長を拝命されました。宜しく願ひします。

伊藤 有希
広報IT・公共イメージ向上DEI委員長 広報IT・公共イメージ向上DEI委員会 委員長を務めさせていただきます。よろしく願ひいたします。

桑原 征一
R情報・雑誌委員長 本年度、R情報・雑誌委員会の活動方針を発表させていただきます。今年もよろしく願ひ致します。

東田 桂典
会報委員長 会報委員会の活動方針を発表させていただきます。一年間よろしく願ひ致します。

田坂 忠孝
親睦活動委員長 親睦活動委員会の活動方針を発表させていただきます。よろしく願ひいたします。

伊藤 浩二 本日(7月16日)新居浜新本館の上棟(じょうとう)式を開催しました。上棟式は建物の骨組みが組みあがった節目の式です。新居浜新本館は2027年1月に完成し、4月に運用開始となる予定です。(新築)

増田 忍 令和8年 建設事業関係功労者等 国土交通大臣表彰を受賞しました。(受賞)

嶋田 祐二 住友共電様の安全管理運動に、当社ヤクルトがコラボしました。「ご安全に」をキャッチフレーズに、ヤクルトレディが笑顔でヤクルト商品を手渡しする活動を実施。この取り組みを評価いただき、住友共電様より当社へ感謝状を、また活動したヤクルトレディへ記念品をいただきました。今後ともよろしく願ひいたします。(受賞)

米谷 方利 愛媛県警察協会新居浜支部長に就任しました。微力ながら責任を果たして参りたいと思います。(就任)

徳久 晴彦 30日で31周年になりました。さつきLINEして確認したので間違いのないと思います。これからも仲良くしていこうと思います。ありがとうございます。(結婚記念)

神野 恵介 (その他)

永田 光春 (その他)

■ 7月23日

- 桑原 征一** 37年の出席表彰ありがとうございます。ここまでくれば、40年を目指します。(皆勤)
- 永田 光春** 何とか自分の名前を覚えている間は在籍します。宜しく願います。(皆勤)
- 松尾 嘉禮** 35年出席表彰を受けます。今後も老害を恐れず頑張って出席したいと思います。よろしく願います。(皆勤)
- 中山 恵二** 32年皆勤できたのは、元気で仕事も遊びも全力で突っ走ったおかげだと思います。次回40年目指して、がんばります！(皆勤)
- 長岡 一路** せめて出席だけはと続けましたがいつの間にか20年、こんなことに。(皆勤)
- 明星 元** 途中、入院で途切れましたが、それ以来18年皆勤が続いています。これからも皆勤目指して、がんばります。(皆勤)
- 東田 桂典** ありがとうございます。20年皆勤目指して、頑張ります。(皆勤)
- 小野 雄史** 14年皆勤表彰いただきました。来年15年目標に一年一年健康に留意し努めてまいります。(皆勤)
- 飯尾 泰和** 小笠さんのご尽力により皆勤できました。感謝!! 感謝!! (皆勤)
- 田坂 忠孝** 休まず出席できましたのは、いつも温かく迎えてくださる皆様のおかげです。今後ともロータリーの精神を大切に例会への出席を重ねて参りたいと思います。ありがとうございます。(皆勤)
- 日野 英典** 皆勤がんばります。(皆勤)
- 西岡 圭** 4年間の皆勤をいただきありがとうございます。これからは継続できるように精進いたします。(皆勤)
- 白石 正一** (皆勤 4年)
- 吉田 達哉** 4年皆勤ありがとうございます。5年10年と続く様頑張ります。(皆勤)
- 萩尾 孝一** これからも毎年皆勤を目指して頑張ります。(皆勤)
- 伊東 省司** 3年皆勤賞ありがとうございます。これからも元気で出席します。(皆勤)
- 真木 正広** 3年皆勤できましたこと、皆様に感謝いたします。ありがとうございます。これからも継続してガンバリマス。(皆勤)
- 鈴木 誠祐** 出席表彰 (3年) ありがとうございます。継続できるように努力します。(皆勤)
- 徳久 晴彦** 3年の皆勤いただきました。ありがとうございます。引き続き、欠席しないよう努力します。(皆勤)
- 萩尾 広典** 皆勤賞をいただき、ありがとうございます。(皆勤)
- 池田 昭大** 2年間の皆勤となりました。続けられる様、諸先輩を見習いたいと思います。(皆勤)
- 神野 恵介** まだ2年ですが、今後も皆勤を続けられるよう励みます。(皆勤)
- 金行 亜弥** あっという間の1年でしたが、皆様のおかげで皆勤できました。2年目もよろしく願います。(皆勤)
- 西岡 宏記** 1年間ですが出席を続けることが何とか出来ました。今後もロータリー活動をがんばってまいります。(皆勤)
- 佐藤 浩一** 2025-2026年度 皆勤となりました。毎週のロータリークラブ、会合を楽しみにしておりました。今月いっぱいでの退会が残念です。ありがとうございました。(皆勤)
- 渡邊三知博** 1年間皆勤でした。2年目もがんばります。(皆勤)
- 高橋 英吉** 出席免除会員ですので1年間皆勤しましたが、皆勤賞はもらえません。残念です。
- 米谷 方利** 7月19日 新居浜カントリー月例会杯 ミッドシニアで優勝しました。ネット63でした。今までで一番暑い日でした。(受賞)
- 山中 和彦** 西条市と市民の健康づくり推進の協定を本日西条市長と締結してきました。市民の皆さまの健康作りに少しでも役立つように動いていきたいと思っています。愛媛新聞様の報道前ではありますが、寄付したいと思っています。(マスコミ報道)
- 佐藤 浩一** 直前年度会計の佐藤です。2025-2026年度の会計報告をさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。
- 佐藤 浩一** 8/1付けで本店の営業本部地場産業担当に異動することになりました。短い間でが大変お世話になりました。来週例会にて退会のごあいさつをさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。(退会)
- 石津 総** 佐藤さん、ご栄転おめでとうございます。短い間でしたがお世話になりました。ありがとうございます。(退会)
- 近藤 利彦** (その他)

■ 7月30日

- 池田 昭大** 本日は中学生弁論大会のご報告に発表者の皆様、保護者の皆様、又引率として星加先生ようこそお越し下さいました。発表を楽しみにしております。
- 萩尾 孝一** 弁論大会入賞のみなさん、ようこそ新居浜ロータリークラブへ!! 会員のみなさんは今日の発表を楽しみにしていますのでよろしくお願い致します。
- 徳久 晴彦** 教育委員会の星加先生をはじめ市内3つの中学校からお越しいただいた生徒の皆さん、そして保護者の皆様、夏休みの中、ありがとうございます。新居浜を担う若い3人の発表を楽しみにしています。短い間ではございますが楽しんで下さい。本日はよろしくお願い致します。
- 明星 元** 当社社員の成松さんのお嬢さんが立派なスピーチをされました。今後のご活躍をお祈りします。
- 高橋 英吉** 星加先生をはじめ市内3校からお越しいただいた生徒の皆さん、そして保護者の皆様、ようこそロータリークラブへ! 皆さんの発表を楽しみにしています。本日はよろしくお願い致します。
- 東田 桂典** 先日発生した、令和8年熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。7月27日 初孫が生まれました。元気に育つ事を願っています。(子孫の誕生)

- 中山 恵二** 7月28日(火)の愛媛新聞の単眼・複眼に夕陽の写真が採用されました! 愛媛新聞がまた好きになりました! (マスコミ報道)
- 佐藤 浩一** 7/24に公表の通り、いよぎんホールディングスと愛媛銀行さんは、来年4月1日の経営統合に向けた基本合意を締結しました。両グループが力を合わせて地域経済の発展により大きく寄与することを目指すものです。驚かれたと思いますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。(マスコミ報道)
- 月岡 純** 7/24 報道のとおり、いよぎんホールディングス様と愛媛銀行は来年4月に経営統合に向けた基本合意に至りました。2行がお互いに協力と切磋琢磨し、地域の持続的な発展に貢献してまいります。(マスコミ報道)
- 佐藤 浩一** 勤務先 伊予銀行の人事異動により、7月末を以って退会することになりました。本日退会のごあいさつを申し上げます。2年足らずと大変短い間でしたが大変お世話になりました。ありがとうございます。(退会)
- 伊藤 浩二** 佐藤浩一様、大変お世話になりました。BNSをはじめ色々な会合で一緒にさせていただきました。いつも笑顔で接していただき、感謝しています。新天地でのご活躍をお祈りいたします。
- 東田 桂典** (その他)
- 石津 総** (その他)

2026 - 27 年度

ニコニコ寄付金

7月 合計 86件 278,000円 累計 86件 278,000円

2026 - 27年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事業所名	紹介者
7/31		佐藤 浩一	(株)伊予銀行新居浜支店	青野 正
計	0名	1名		

正会員数
7月末 60名

おのの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。

PHD

PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

7月合計額 6,488円
2026-27年度累計額 6,488円
昭和57年5月13日スタート以降の累計額 2,139,665円

新居浜RC100年ビジョンマンダラ

3～5年の 中期目標の設定	新居浜の人口増 や地元愛増大へ の貢献	SDGs への 取り組み	外国人経営者が いれば勧誘する	理事会等へのオ ブザー参加 促進	若い人の入会	男性よりも女性 の方が優秀かも	女性会員増	入会レベルの 維持
若い会長の輩出	ビジョン	クラブの伝統を 守る	入会レベルの 維持	会員増強	親子会員	女性会員が増え ると男性会員の 質も上がる	女性会員	女性比率 10～20%
クラブリーダー シッププランの 立案	次世代につな がる取り組み	小さなことでも いいので継続的 な取り組みを	地元会員の拡大	紹介条件のマ ニュアル作成	会員数60～80 (約90%意見)		100周年では 女性比率を20% 以上に	女性会員数 2ケタ
事務局スペース の拡大	ロータリーソン グを今風に	委員会の統廃合 委員会間の交流	ビジョン ⑬	会員増強 ④⑤	女性会員 ②①	卓話・スピー チ後の講評を行う	食事の量・質に 工夫	いつも同じ人と 座るのではなく 委員会席を導入
会員名簿作成	クラブ 委員会	未所属委員会へ の理解度を 上げる	クラブ 委員会 ⑭	新居浜RC 100年ビジョン	例会 ⑪	ロータリーの 基本を学ぶ場を 増やす	例会	会員スピーチを 20分間に
出席率UPへの 方策	クラブ活動の 創設 (趣味的な)	オンライン例会	広報 地域貢献 ⑮	規約他 ⑩	会員交流 企業交流 ⑦	奉仕活動にもう 少しウェイトを 置く	ニコニコの コメントを本人 が説明	現状の緊張感の 維持
太鼓祭りの人間 同士のケンカを 無くす運動を	太鼓祭りPR	子供への貢献	仮入会制度の 導入	例会回数 の見直し	メーキャップ対 象をはっきりさ せて拡充	会員企業同士が お互いをもっと 知る機会を	県外・近隣クラブ との親密な関係 づくり	次世代経営者 との交流会
教育委員会を通 して青少年育成 支援を	広報 地域貢献	ニコニコ予算で 地域貢献を	他クラブとの 連携	規約他	転勤者の入会金 見直し	委員会の懇親会 等での活性化	会員交流 企業交流	奉仕と親睦の 更なる充実
	認知度UP	講演会 音楽会	内規を少なくと も新役員、理事 間で確認	事務局員の労働 条件等を適時見 直し	年度が変わるご とに引継ぎをき ちん行う	各種懇親会の 継続	委員会内の親睦 をもっと図る	

※総意見数149

2023.4.3 小野（正）、明星、高橋（英）、西岡、吉田、池田 作成

編集後記

日本初「酷暑日」は宇和島／1927年に40.2度観測－。8月9日付愛媛新聞1面にこんな見出しが載っていました。酷暑日とは、最高気温40度以上の日のことで、今年お目見えした新しい天気予報用語です。その酷暑日に相当する高温を約100年前、日本で初めて観測されたのが愛媛県内だったとは驚きです。一方で、昔から40度超えがあったのなら地球温暖化も今に始まったことではないのかも？と思ったり。ただし当時のそれはピンポイントの「異常気象」。ここ数年、全国的に酷暑日の頻度は明らかに増えていて、2018年以降は毎年観測されているそう。今年は地点数で最多、5日連続と最長記録も更新しています。県内は酷暑日こそありませんでしたが、新居浜では7月28日に38.6度の観測史上最高気温を記録しました。酷暑日もいつかやってくるのでしょうか。

ちなみに夏日は25度以上、真夏日が30度以上。35度以上を指す猛暑日は2007年に命名されました。いまや猛暑日は当たり前、真夏日なんて「涼しい」と感じるくらいでは。確実に地球温暖化は進み、命に関わる暑さとの闘いが始まっています。

立秋が過ぎ、暦の上では秋となりました。秋の気配を探しつつ、まずは今年の酷暑を乗り切りましょう。

本年度の会報委員会副委員長を拝命しました金行です。この編集後記を書くにあたり、久しぶりにコラムに悪戦苦闘していた日々を思い出しました。東田委員長、鈴木委員とともに、皆さまをつなぐ会報となりますよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

会報委員会 副委員長 金 行 亜 弥

ホームページアドレス
<http://www.niihama-rc.jp>



例会場	リーガロイヤルホテル新居浜	例会日（木曜日）12:30～13:30
事務所	リーガロイヤルホテル新居浜	〒792-0007 新居浜市前田町6-9
		TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
		ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994
会 長	萩 尾 孝 一	幹 事 徳 久 晴 彦

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 東 田 桂 典
- 印刷所 東田印刷株式会社